

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

## 阪急交通社グループ 旅行概況(1月分)について

2023年1月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

### 株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	1,623,268	-3,520	—	13,794,895	11.8%
国内旅行	4,783,328	2,984,343	160.3%	7,550,075	63.4%
外国人旅行	11,105	92	12,070.7%	43,245	25.7%
合計	6,417,701	2,980,915	215.3%	21,388,215	30.0%

#### 【概況】

1月の営業概況は、総取扱額64億1,770万1千円、2019年度同月比30.0%となりました。海外旅行は、国際線の座席供給数が増加傾向にあるものの、1月の出国日本人数が2019年度比で31%と、依然として厳しい市場環境が続いています。こうした状況においても、継続的な募集告知を行った結果、アジアの集客が好転したほか、年末年始のエジプト・ナイル川クルーズが数を伸長するなど周遊型旅行への需要増の動きが見られました。しかしながら、引き続き高い水準にある燃油サーチャージや円安の影響も大きく、全体として本格的な回復には至りませんでした。

国内旅行は、第8波の感染者数が1月初旬にピークを迎える中、「全国旅行支援」が1月10日から新たな条件で再開され、観光需要の活性化が推進されました。それに伴い、当社においても、新聞の募集告知に加えてTV通販を実施するなど販売を強化した結果、近畿、沖縄方面の集客が好調に推移しました。しかしながら、「全国旅行支援」の再開の決定が12月中旬で、1月のツアーに対する募集期間が短かったために、取扱高は、2019年度同月比63.4%に留まりました。

## 株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019 年度 同月取扱高	2019 年度 同月比
海外旅行	1,803,738	265,948	678.2%	2,510,601	71.8%
国内旅行	115,805	82,516	140.3%	194,454	59.6%
外国人旅行	677	0	—	121	559.5%
合 計	1,920,221	348,464	551.1%	2,705,176	71.0%

### 【概況】

1月の営業概況は、総取扱額19億2,022万1千円、2019年度同月比71.0%となりました。

海外旅行は、業務渡航が増加傾向にありましたが、大きな市場である中国の出張需要が依然として停滞しており、回復には至りませんでした。

国内旅行は、団体旅行や業務出張の需要回復が鈍く、2019年度同月比では59.6%に留まりました。

## 阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019 年度 同月取扱高	2019 年度 同月比
海外旅行	156,346	7,681	2,035.5%	223,531	69.9%
国内旅行	1,288	1,322	97.4%	6,530	19.7%
外国人旅行	0	0	—	0	—
合 計	157,634	9,004	1,750.7%	230,061	68.5%

### 【概況】

1月の営業概況は、総取扱額1億5,763万4千円、2019年度同月比68.5%となりました。

## グループ3社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社 (単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019 年度 同月取扱高	2019 年度 同月比
海外旅行	3,406,169	263,490	1,292.7%	16,229,000	21.0%
国内旅行	4,873,476	3,054,008	159.6%	7,664,415	63.6%
外国人旅行	11,782	92	12,806.5%	43,366	27.2%
合 計	8,291,427	3,317,590	249.9%	23,936,781	34.6%

\*グループ内取引を相殺したものです。

### <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724